

分倍河原駅周辺地区 まちづくり基本計画

分倍河原駅周辺地区の将来像を実現するため、地区全体の具体的な施策を示すとともに、**地元からのまちづくりの提言**を踏まえて、**市民協働**によるまちづくりを推進する計画です。



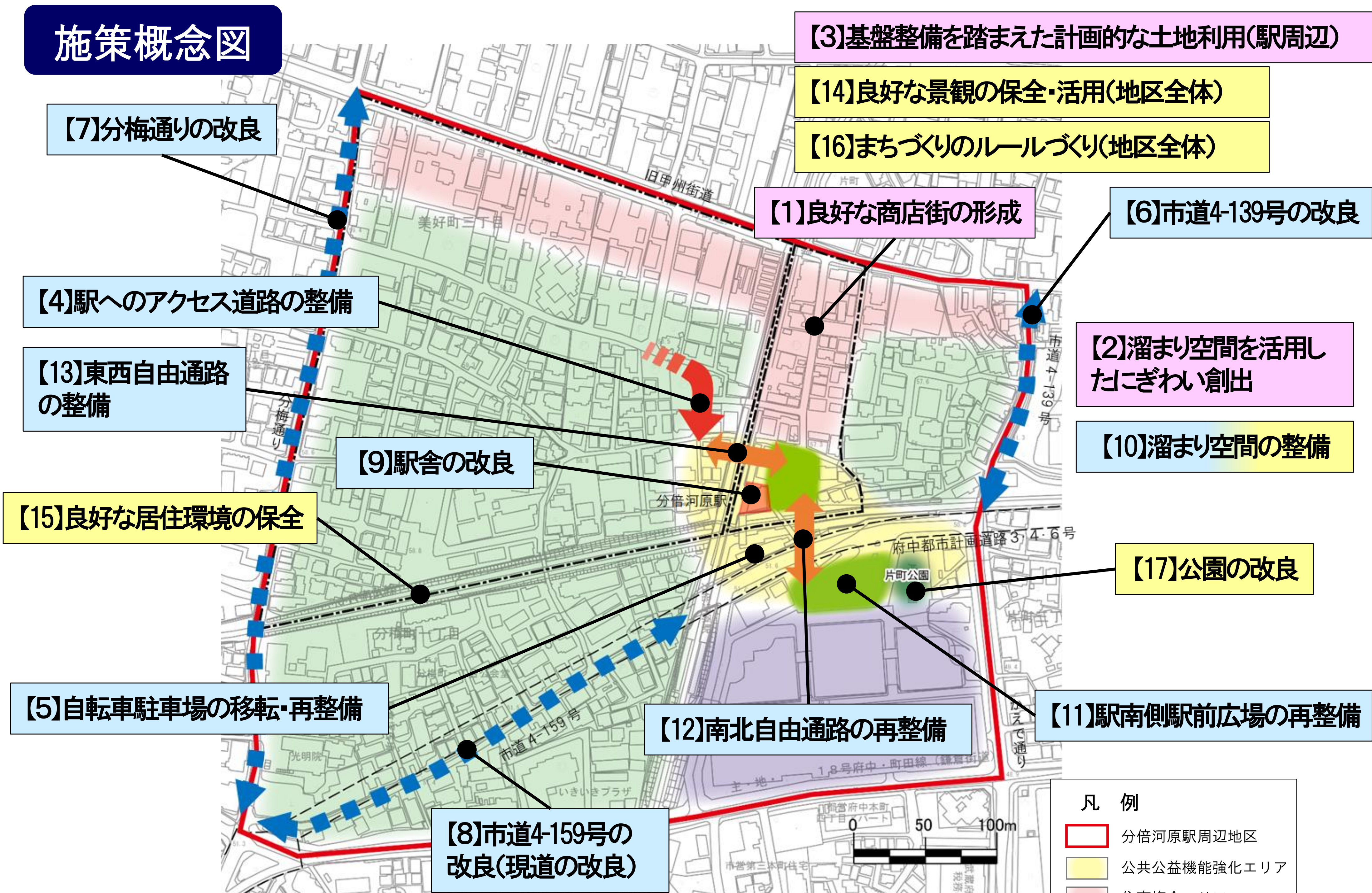
将来像：「にぎわいがつながり・ひろがる 歩行者中心の
人にやさしい コンパクトなまち」

方針1：生活サービスが整い、多くの人たちでにぎわうコンパクトなまち

方針2：誰もが安全・便利に移動できる歩行者中心のまち

方針3：交流や憩いの場があり、安らぎを感じられる人に優しい快適なまち

施策概念図



駅周辺の基盤整備について

※各施策(市道4-159号以外)の詳細は、今後の検討状況により変更となる可能性があります。

駅へのアクセス道路

- 歩行者が駅へ安全で快適にアクセスできる道路を整備します。
- 整備する範囲を決める設計を進めています。

東西自由通路

- 駅とのアクセス性が向上する通路を線路上空に整備します。
- 京王電鉄と協議し、構造などについて検討を進めています。
- 踏切は、京王電鉄が閉鎖を検討しています。

溜まり空間

- 人が待ち合わせや、イベントで活用する空間を整備します。
- 災害時には救援活動や待機場所として活用します。

分梅通り

- R4に、歩道の樹木を伐採し、歩行者が安全に通行できる空間を確保します。
- R4の工事に向けて、関係各所と調整を進めています。

実施済

市道4-159号

- R2に、自動車の速度を抑制するため、赤のカラー舗装等の路面標示を行いました。

分倍河原駅

- 自由通路や溜まり空間の整備に合わせて駅舎を改良します。
- JRと京王電鉄において、駅前空間の整備に合わせて、施設の規模や配置などについて検討を進めています。

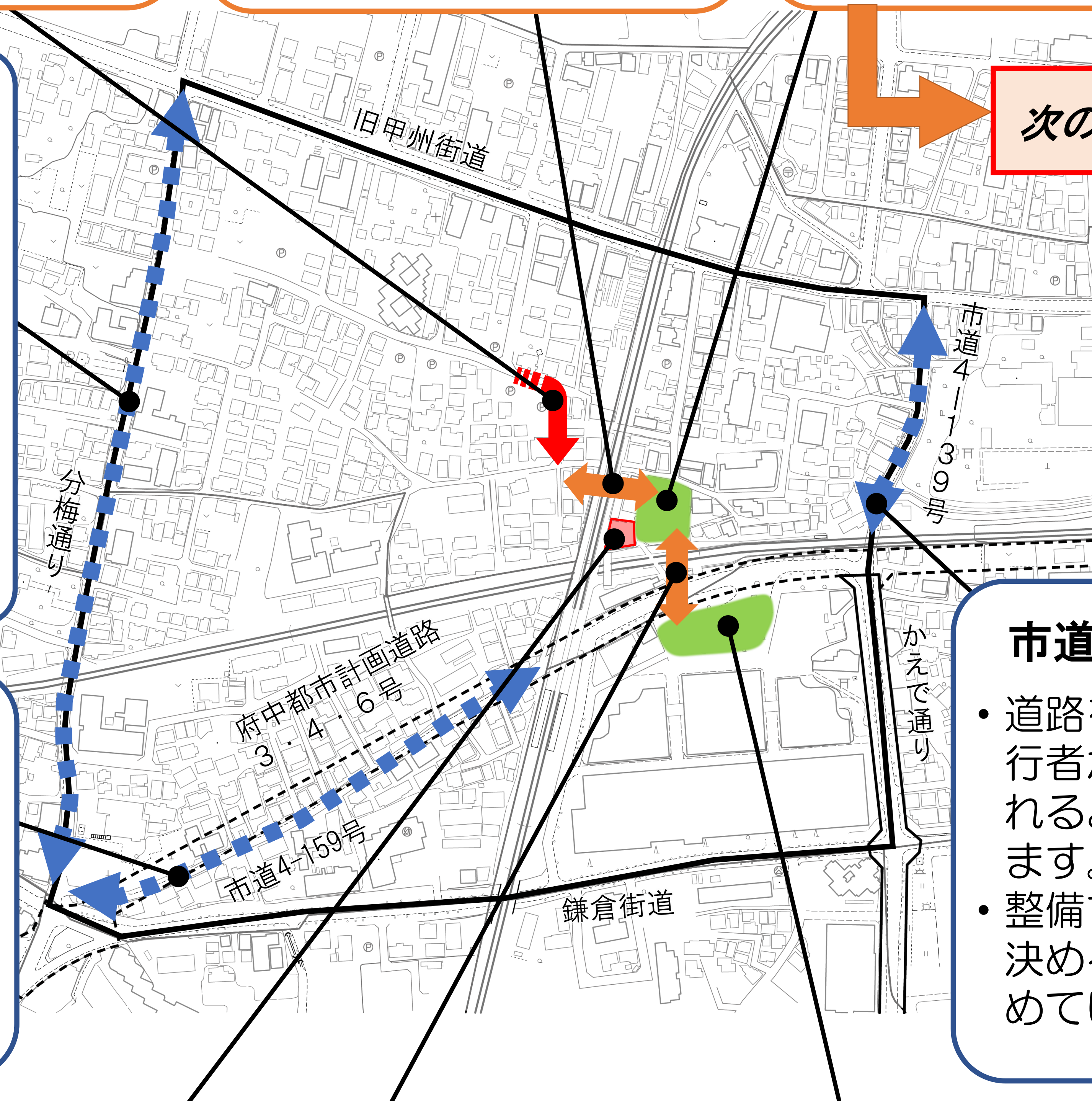
南北自由通路

- バリアフリー化された通路を線路上空に整備します。
- JRと協議し、構造などについて検討を進めています。

南側の駅前広場

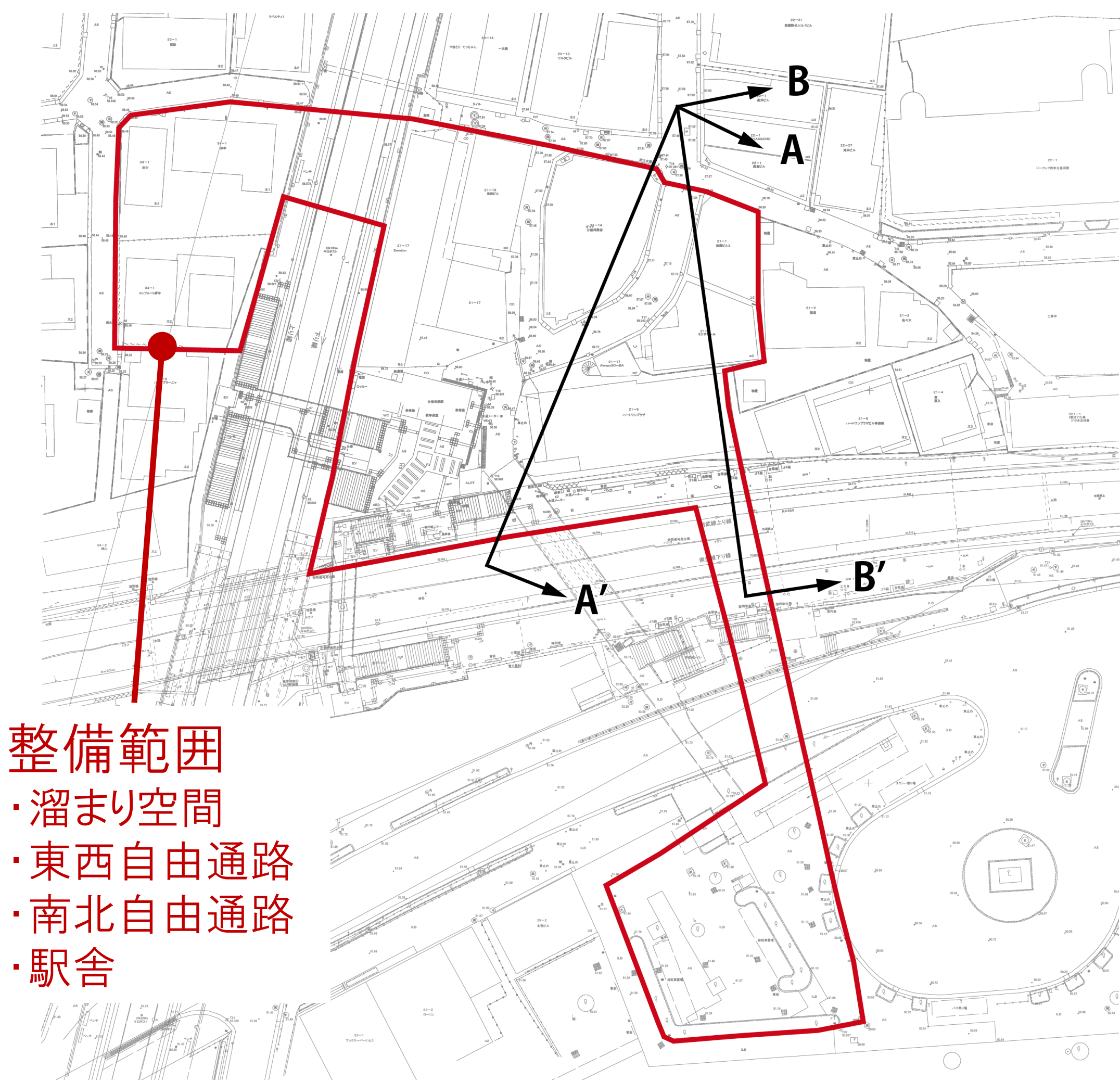
- 鉄道とバスやタクシーに乗換えしやすく快適に利用できる広場を再整備します。
- 警察などと協議を進め、線形を検討しています。

次のパネルへ

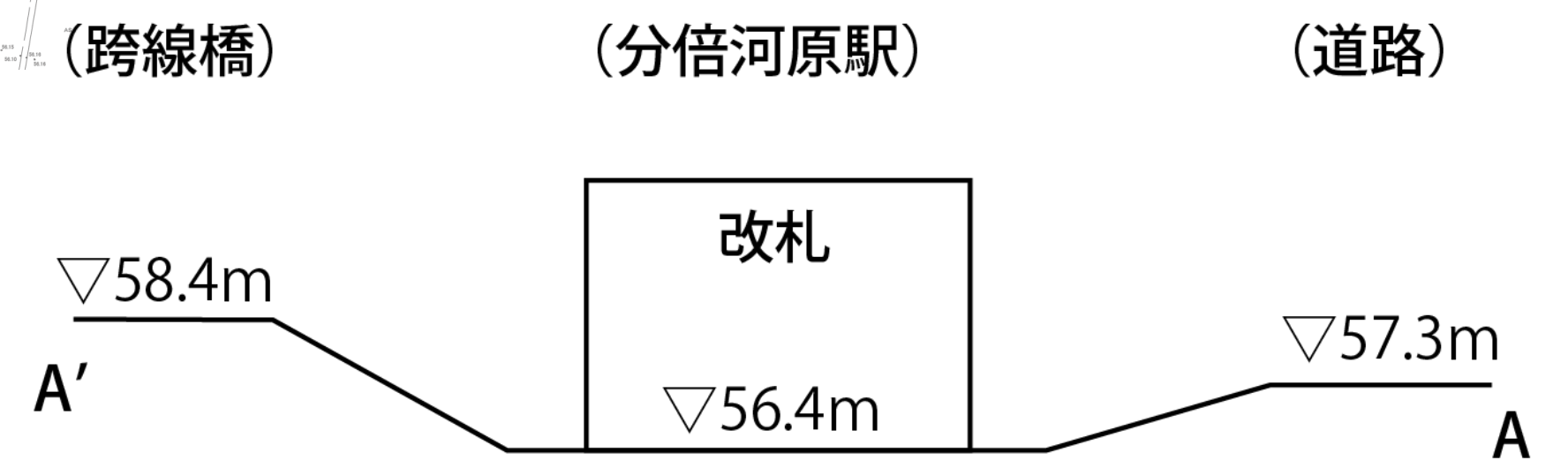


駅前空間の整備範囲とイメージ図

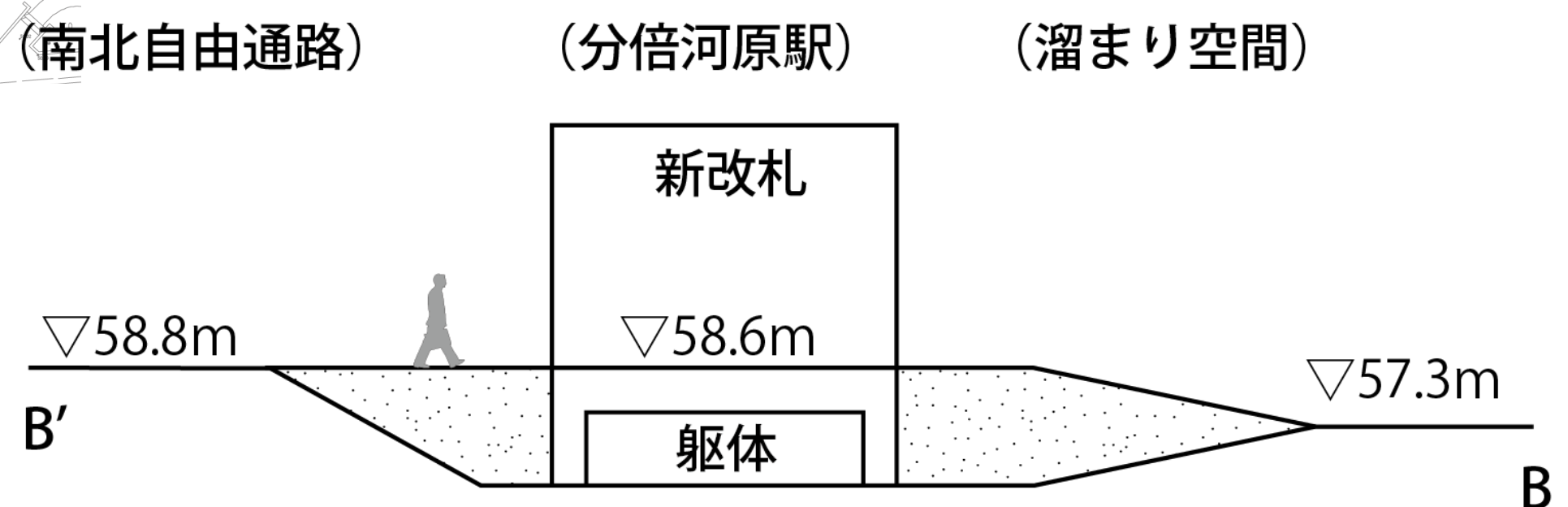
整備範囲と高低差



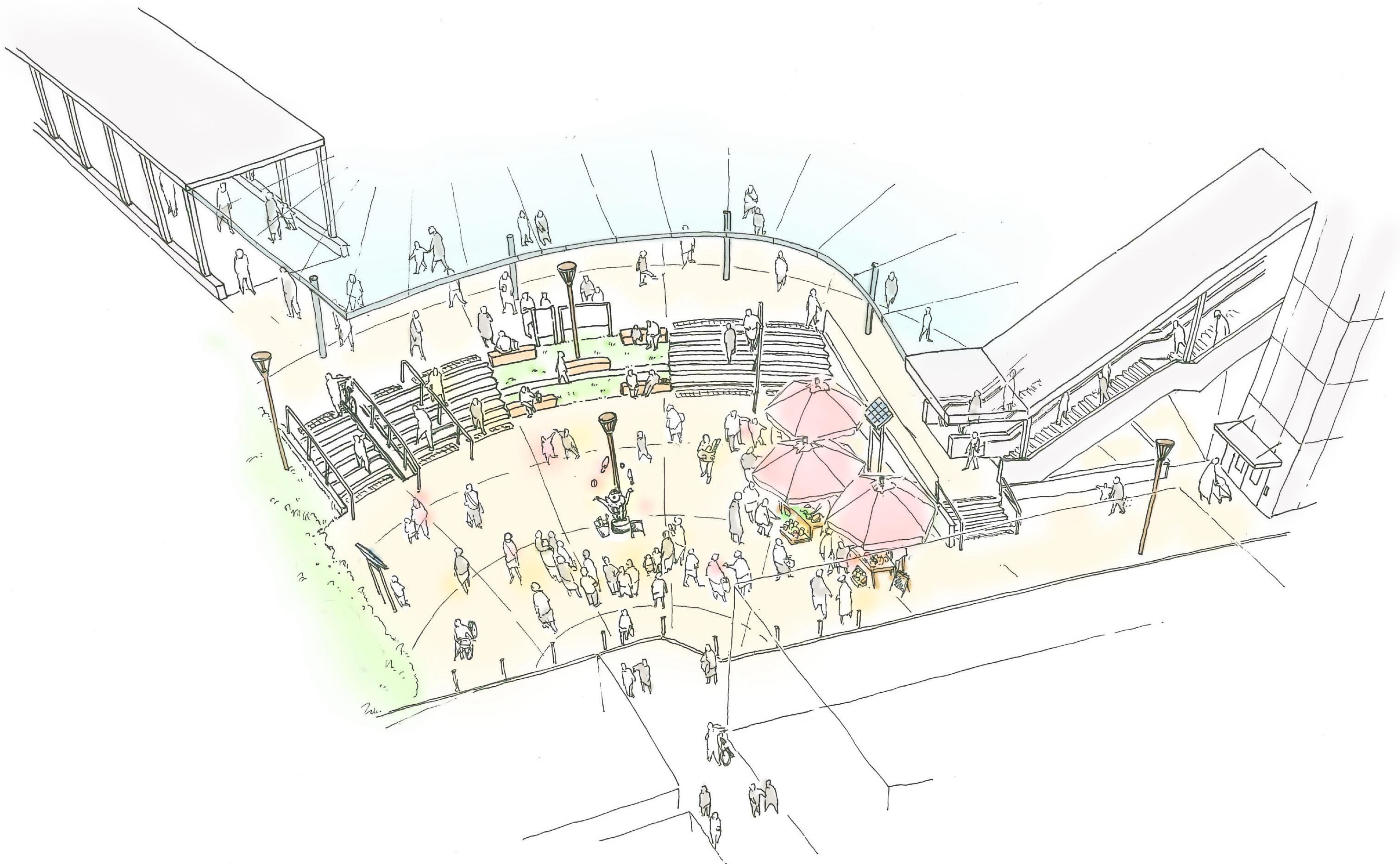
現況イメージ図 (A-A'断面)



整備後イメージ図 (B-B'断面)



溜まり空間のイメージ図



※現時点での駅前空間のイメージ図となりますので、今後の検討により変更する場合があります。